

平成 2 6 年度

公益社団法人 全国大学体育連合

事業計画

平成26年度 事業計画

常務理事会

基本方針

関連学協会や行政との連携や国際的な交流のみならず、各種研究会を支援し、大学体育に関する堅固なネットワークの構築を目指す。

少子化による大学減少期に備えて、財務基盤を盤石にし、生産性の高い組織運営システムを確立する。

推進事業

1. 会員の参加促進

支部情報ページの活用

研修会参加者数増

『大学体育学』投稿数増

研究フォーラム参加者数増

2. 広くて堅固な連携

各種研究会との連携(研修会等の共催・後援)・ネットワークづくり

関連団体との連携

3. 各事業の発展

研究・研修成果の蓄積

表彰者・表彰校数増

社会・地域貢献の促進

4. 盤石な財務基盤の確立

会員増(大学会員、賛助会員)

収入増・経費節減

会員種別・会費見直し:会費検討特別委員会

5. 生産性の高い組織運営

達成目標(数値)設定とその中間評価、進捗管理

事務局の増強

以上

平成26年度 総務部事業計画

I. 基本方針

1. 本連合の円滑な運営に寄与する

II. 会議関係

1. 部会の開催: 4回
2. 会議の開催、議事録の作成
 - ① 総会: 年1回 3月下旬
 - ② 理事会: 年2回 2月下旬～3月上旬、12月中旬
 - ③ 支部長会: 年1回 8月
 - ④ 常務理事会・部長会: 毎月
 - ⑤ その他必要な会議の開催支援

III. 事業関係

1. 事務所および事務の適正な運営
 2. 会計処理(税務処理を含む)の執行(公認会計士への支援を委託)
 3. 会計監査の実施(2月下旬:前年度決算)および9月精算による中間調査
 4. 公認会計士との打ち合わせ:年4回1月、2月、3月、10月)
 5. 内閣府へ必要書類の提出(事業計画・報告)
 6. 会員管理
 7. 定款および諸規則改正の検討
 8. 「大学体育」「大学体育学」および報告書のバックナンバー管理
 9. 役員の管理(法務局への手続き等)
 10. 各種会議への参加(文科省関係)
 11. 全国大学体育連合賞
 12. 大学体育教育賞
 13. 各部との連携・協力強化(共催シンポ・会費会員問題など)
 14. 男女共同参画活動の推進
- ※推進事業 1)法人移行後の処理と対応 (事業内容等の再検討)
2)各部との連携強化による事業推進援助 (常務理事会運営の改善と充実)
3)管理費・事業費の適正化

IV. 構成員

- 部長: 村山 光義(慶應義塾大学)
副部長: 高丸 功(学習院大学)
副部長: 雪吹 誠(目白大学)
委員: 石崎 聡之(芝浦工業大学)
委員: 田畑 亨(流通経済大学)

以上

平成26年度 研修部事業計画

I. 基本方針

- ・研修会に関わる業務を行い、研修会の充実を図る。
- ・支援補助金の交付に関わる業務を行う。
- ・大学体育研修精励賞の授賞に関わる業務を行う。

II. 会議関係

1. 定例部会 年6回程度(メール会議を含む)
2. 全国研修会の開催・準備に関わる関係者等との合同会議 年3回程度

III. 事業関係

1. 平成26年度全国研修会の開催
主管:研修部
期日:8月中旬～下旬(2泊3日)
会場:都内近郊
内容:講演会、実技研修、情報交換会など
2. 平成27年度全国研修会の準備
主管:東北支部
3. 研修会の実施に要する外部資金調達に関わる活動
4. 支部および関連諸団体への資金補助金交付
5. 大学体育研修精励賞の授賞に関する活動

※検討事項

- ・H27年度以降の研修会の開催方針(指導者養成委員会と連携)
- ・全国研修会開催における支部・他部との役割分担等の確認(マニュアル作成)
- ・支部および補助金交付団体の研修ネットワークづくり
- ・研修形態の開発(全国研修会や指導者養成研修会において研修部企画としてプレ実施の提案)
- ・新規研修会の企画検討(海外研修など)
- ・教材開発、教材の共有化

IV. 構成員

- | | |
|-----|-----------------|
| 部長 | 谷藤千香(千葉大学) |
| 副部長 | 後藤光将(明治大学) |
| 副部長 | 柳田信也(東京理科大学) |
| 部員 | 石渡貴之(立教大学) |
| 部員 | 白井 巧(国際基督教大学) |
| 部員 | 西島 壮(首都大学東京) |
| 部員 | 高橋京子(フェリス女学院大学) |

以上

平成26年度 指導者養成委員会事業計画

I. 基本方針

- ・平成26年度指導者養成研修会を主催し、内容充実と参加者満足度の向上に努める.
- ・平成26年度全国研修会をサポートし、内容充実と参加者満足度の向上に努める.
- ・平成27年度指導者養成研修会(2回)の充実に要する資金調達などの準備を行う.

II. 会議関係

- 1) 平成26年度大学体育指導者養成研修会開催に関する会議(年4回程度)
- 2) 平成26年度大学体育指導者養成研修会事後検討会(年1回)
- 3) 平成27年度大学体育指導者養成研修会開催に向けての検討会(年3回)
- 3) その他、必要に応じて随時メール会議を行う

III. 事業関係

- 1) 平成26年度大学体育指導者養成研修会の開催(90名参加)
*参考:H24 92名, H25 86名

IV. 構成員(案)

委員長:石渡貴之(立教大学)

副委員長:石井秀幸(立教大学)(企画担当)

副委員長:柳田信也(東京理科大学)(運営担当)

委員 :谷藤千香(千葉大学)

委員 :高橋京子(フェリス女学院大学)

委員 :後藤光将(明治大学)

委員 :今西 平(立教大学)

以上

平成26年度 調査・研究部事業計画

I. 基本方針

大学体育に関する調査研究を実施するとともに、大学体育研究助成の募集と審査及びその事務を担当する。

II. 会議関係

部会 年4回

III. 事業関係

1. 体力測定調査

アンケート調査を実施する。

2. 教育実態調査

平成25年度に行ったアンケート結果を集計および分析し、3月に報告書を刊行する。

3. 研究助成

審査及びその事務を担当する。

IV. 構成員

部長 飯野 要一(東京大学)

副部長 竹市 勝(国士舘大学)

副部長 林 容市(法政大学)

以上

平成26年度 編集・出版部事業計画

I. 基本方針

機関誌・教育研究論文誌の充実を図り、スムーズな発行ができるように取り組む

II. 会議関係

定例会部会 10回（機関誌編集に関わる会議等103・104号他）

編集委員会 3回（大学体育学）

III. 事業関係

(1) 機関誌「大学体育」

① 編集・発行(103号6月・104号12月)

② 表紙刷新(大学体育学)

③ 取材・出張(会議、編集に関わる記録作成等)

*指導者養成研修会 3月 立教大学(新座キャンパス)

*総会 3月 東京都内

*全国研修会 8月下旬 2泊3日(講演、シンポジウム等) 都内(本部開催)

*日本体育学会 8月下旬(講演、シンポジウム等) 岩手県

④ 編集・改善に関わる通信連絡及び業務委託

(2) 教育研究論文誌「大学体育学」

① 第11号の編集・発行(3月)

:掲載目標8~10編

IV. 構成員

部長	村本 和世	(日本体育大学)
副部長	鈴木 一宏	(日本体育大学)
副部長	武田 丈太郎	(新潟医療福祉大学)
委員	小川 将司	(日本体育大学 非)
委員	荻 浩三	(日本体育大学)
委員	杉山 卓也	(上智大学)
委員	森 健一	(武蔵大学)
委員	山田 盛朗	(東京都市大学)

以上

平成26年度 F D推進部事業計画

I. 基本方針

大学体育研究助成や大学体育FD推進校表彰制度、調査研究などによって会員のFD活動を推進する。あわせて、質保証の総合的取組について検討する。

II. 会議関係

定例部会 3回開催

審査委員会 1回開催

III. 事業関係

1. 大学体育FD推進校表彰

5/1からポスターや『大学体育』、連合ホームページ、メールニュースなどで広報し、募集する。そして審査と表彰事務全般を担当する。

2. 大学体育優秀論文賞

平成26年度の表彰対象者の審査とその事務を担当する。

3. 質保証の総合的取組の検討

まずは上記2種類の顕彰制度の諸手続きの透明性や整合性を高める。

さらに従来の質保証の取組をPDCAサイクルに対応させ、発展させるべく検討する。

IV. 構成員

部長 宮崎 正己(早稲田大学)

副部長 白土男女幸(目白大学短期大学部) (大学体育優秀論文賞担当)

副部長 山内賢(慶應義塾大学) (大学体育FD推進校担当)

副部長 渡辺 英次(専修大学)

以上

平成26年度 広報部事業計画

I. 基本方針

会員サービス向上の見地より、広報内容および媒体等の改良を図る。

II. 会議関係

1. 定例部会

6回開催(メール会議を含む)

2. 会員専用ページ開設に関わる業者との打ち合わせ

III. 事業関係

1. パンフレット等広報物のリニューアル
2. ホームページの管理・更新
3. メールニュースの発行
4. 会員専用ページの新設と活用促進
5. 支部ページの充実推進策の検討

IV. 構成員

部長 嵯峨 寿 (筑波大学)

副部長 石崎 聡之 (芝浦工業大学)

以上

平成26年度 渉外部事業計画

I. 基本方針

大学体育関連団体との連携・協力を拡充すると共に、国内外の情報収集による成果を会員に提供する。

II. 会議関係

定例部会の開催(4回)

III. 事業関係

1. スポーツ健康系学科長協議会の開催
日時:平成26年3月1日
会場:日本大学法学部(東京・水道橋)
2. 日本体育学会共催シンポジウムの開催
日時:平成26年8月26日(予定)
会場:アイーナまたはマリオス(岩手・盛岡)
3. 連合運営員懇談会の開催
日時:平成26年8月26日(予定)
会場:岩手県盛岡市
4. 大学体育問題連絡会の開催
5. 国内関係団体との連携
 - (1) 日本体育学会
 - (2) 全国体育系大学学長・学部長会
 - (3) 体育スポーツ系学科
 - (4) 全国大学保健管理協会
 - (5) 国立高等専門学校機構
 - (6) 健康日本21推進全国連絡協議会
 - (7) 大学教育学会
 - (8) 初年次教育学会
 - (9) 日本学術会議
 - (10) その他
6. 海外の関係団体の情報収集と情報発信
 - (1) ICHPERSD(国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会)
 - (2) ICSSPE(国際スポーツ科学体育協議会)

IV. 構成員

部長 重城 哲 (日本大学) 事業総括・共催シンポ担当
副部長 北 徹朗 (武蔵野美術大学) 大学体育問題連絡会・関係団体連携担当
委員 寺田佳代 (国際基督教大学) 海外関係団体連携担当
白土男女幸(目白大学) 健康日本21推進全国連絡協議会担当
難波秀行 (和洋女子大学) スポーツ健康系学科長協議会担当
中田賢一 (平成国際大学) スポーツ健康系学科長協議会担当
井上直子 (青山学院大学) 大学体育問題連絡会・会計
安住文子 (日本大学) 共催シンポ・運営委員懇親会・庶務・会計
近藤克之 (日本大学) 健康日本21推進全国連絡協議会担当

以上

平成26年度 会費改訂特別委員会事業計画

I. 会費改定方針

1. 現在の「単科大学」「総合大学」の区分を改め、大学規模(学生数や体育教員数、キャンパス数など)に応じた会費体系に改める。
2. 会費の最高額は現行の10万円とし、小規模大学は減額する。会費収入の総額は現在の2割減にとどめる。
3. 大学会員のメリットを大幅に向上させ、個人会員からの変更を促す。新規加入も増やす。
4. 外部資金や受益者負担(研修会参加費、雑誌掲載料など)、賛助会員を増やし、減収分を補う。

II. 会費改定前提計画

1. 会費改訂スケジュール
 - 平成26年度 会費シミュレーションによる精緻な検討、会費増となる見込みの大学への聞き取り(支部) 大学会員メリット増の検討と一部実施
 - 平成27年度 会費改訂案の決定・周知
会費増大学の説得(会長名文書+支部)、大学会員メリット増実施
 - 平成28年度 会費改訂実施
2. 会費改訂案の内容や要素
 - 収容定員数、体育教員数、送付先キャンパス数など
 - 個人会員は1万円のままとし、非常勤割引(5千円)を設ける。

III. 事業計画

1. 会費改定増減シミュレーション
 - 平成27年度会費改定案の決定に向けての増減額検討。
2. 会費増見込み大学への聞き取り
 - 会費増見込みの大学に聞き取り(各支部に委任するか)
3. 大学会員メリット増についての検討
 - 各種ツールの開発検討、共同授業の開発・実施検討、非常勤紹介制度検討など。一部、実施できるものについては常務理事会承認後実施していく。
4. 会費改定による減収分確保策
 - 各種研修会の実費負担の検討、外部資金獲得の検討、賛助会員増の検討など

IV. 委員構成

担当理事:小林勝法(文教大学)
委員長:雪吹 誠(目白大学)
委員:越澤 亮(日本大学)非常勤
委員:未定

以上

平成26年度 復興支援事業委員会事業計画

I. 基本方針

震災で甚大な被害を被った会員および被災者にスポーツを通じた支援を行うとともに、被災地のスポーツおよびスポーツによる復興支援を行う。
また、これらの記録を残し、後世に伝える。

II. 会議関係

必要に応じ、随時、メールによる審議を行う。

III. 事業関係

1. 復興支援募金

被災地の学校体育・スポーツを経済的に支援するために募金活動を行う。

募金額(累積):実績 H24年 10万円弱 25年 20万円強

目標 H26年 30万円強 27年 10万円強 28年 20万円強

(合計が30万円に達したら被災地に寄付する)

2. 復興支援活動等補助の申請受付と審査

支援物資送付と支援活動への補助金申請の受付と審査を行う。

実績:H23年 5件、計106万円、H24年 2件、計31万円、H25年 1件、計10万円

目標:H26年 5件、計100万円

3. 復興支援ホームページの更新

被災地レポートや復興支援活動報告を掲載し、情報提供する。

4. 視察研修会の開催

H26年の3月と8月に被災地の視察旅行を計画している。

5. 被災地大学へのインタビュー調査

震災の記録を残すために、被災地大学へインタビューし、HPと機関誌に掲載する。

IV. 構成員

委員長 小林 勝法(文教大学)
委員 荒井 啓子(学習院女子大学)
黒須 充(福島大学)
高橋 宗良(杏林大学)
中村 民雄(福島大学)
村山 光義(慶應義塾大学)
山崎 省一(石巻専修大学)

以上

平成26年度 大学体育関連情報調査チーム事業計画

I. 基本方針

- ① 大学体育に関する情報を会員に提供する。
- ② 大学体育および本連合の発展に必要な研究を推進する。
- ③ 研究交流を促進するために研究集会「大学体育研究フォーラム」を開催する。

II. 会議関係

メールやSNSを利用して、情報交換や研究を進める。
主要学会時に会合を開催する(2回程度)。

III. 事業関係

1. 大学体育関連情報マンスリーレポートの発行

毎月初めに発行し、メールニュースで通知し、ホームページに掲載する。

2. 研究活動の展開

- ① 教育・スポーツ政策研究
(教育振興計画、学習指導要領、スポーツ振興計画、日中韓連携、中教審)
- ② カレッジインパクト
(卒業生、4年生、大学新入生、高校生進学調査)
- ③ ICT利用授業開発
- ④ その他

3. 研究集会「大学体育研究フォーラム」(2月、東京)の開催

参加者数: H25年度 73人 目標: 150人
発表者数: H25年度 18人 目標: 30人

4. 研究員の募集

20名を目標に募集を続ける。

IV. 構成員

代表 小林 勝法(文教大学)
研究員 安部 久貴(東京工科大学)
飯田 路佳(十文字学園女子大学)
岡田 光弘(国際基督教大学)
木内 敦詞(大阪工業大学)
北 徹朗(武蔵野美術大学)
高橋 宗良(杏林大学)
田原 亮二(福岡大学)
中山 正剛(別府大学短期大学部)
橋口 剛夫(帝京科学大学)
丸井 一誠(精華女子短期大学)

以上

平成26年度 地域貢献推進WG事業計画

I. 基本方針

連合および会員による地域貢献を推進する。

II. 会議関係

必要に応じ、随時、メールによる審議を行う。

III. 事業関係

1. 地域貢献の事例収集と情報交換

会員同士の情報交換を促進する。

IV. 構成員

座長 小林勝法(文教大学)

委員 黒須 充(福島大学)

以上

平成26年度 課外活動支援特別委員会事業計画

I. 基本方針

課外スポーツ活動の教育的意義は広く認められているが、近年は参加学生が大きく減少し、その支援の必要性が高まっている。そこで、連合が会員にどのような支援ができるか検討するために、課外スポーツ活動に関わっている教員や指導者だけでなく、学生部長や職員のニーズを探り、支援策を検討する。

II. 会議関係

3回の会議のほか、メールやSNSを利用して、情報交換や研究を進める。

III. 事業関係

1. 先行研究のレビューと計画立案

研究論文のほか、『大学と学生』や『大学時報』などの掲載記事、大体連調査や私大連調査、大学生協調査などをレビューして、調査計画を立案する。

2. 学生部長対象調査

夏頃に実施する。

3. 報告と報告書作成

大学体育研究フォーラムで報告するとともに報告書を作成し、会員および回答大学に送付する。

4. 課外スポーツ活動の支援策の検討

調査結果をもとに支援策を検討する。

IV. 構成員

担当理事 小林 勝法(文教大学)

委員長 北 徹朗(武蔵野美術大学)

委員 高橋 宗良(杏林大学)

委員 伊東 克(帝京大学)

委員 西垣景太(中部大学)

以上

平成26年度 北海道支部事業計画

I. 支部総会等会議

1. 平成26年度支部総会

日時:平成26年3月23日(日)13:50～16:00

場所:ホテル第一会館

北海道 虻田郡倶知安町南3条西2丁目13番地

内容:平成25年度事業報告および決算

支部役員について

平成26年度事業計画および予算

2. 平成26年度支部運営委員会

日時:平成26年12月6日(金)16:00～18:00

場所:未定

内容:平成25年度事業報告および決算

平成26年度事業計画および予算

II. 研修会事業

○ 冬期実技研修会 「北海道支部ヒールフリースキー研修会」(仮)

テーマ:積雪地の冬季の体育:大學教育におけるスキーを中心とした生涯体育の展望

日時:平成26年3月21日～23日

協力:北海道教育大学旭川校

場所:〒044-0081

北海道虻田群倶知安町字山田グランヒラフスキー場

世話役:古川 善夫(北海道教育大学旭川校)

佐々木 敏(北星学園大学)

角田 和彦(北星学園大学)

○ 平成26年度 北海道支部 大学体育連合夏季実技研修会

主な内容「大学体育授業における卓球の実技指導」

日時:平成26年11月14日～15日

場所:北星学園大学

講師:石岡 丈昇(北海道大学大学院教育学研究院・教育学院 教育学部)

世話役:北海道支部 副支部長 角田 和彦・古川 善夫

○ 平成26年度 北海道支部 共催助成研修会

テーマ:フリーウエイトを用いたトレーニング

協力:日本トレーニング指導者協会

日時:1月(調整中)

場所:北星学園大学

Ⅲ.その他の事業

なし

以上

平成26年度 東北支部事業計画

I. 支部総会等会議

理事会・支部総会

日時 平成26年3月開催(予定)

場所 福島大学 保健体育棟スポーツ健康実習室

議題

- 1、平成25年度事業報告
- 2、平成25年度決算報告ならびに監査報告
- 3、平成26年度事業計画
- 4、平成26年度予算案
- 5、その他

II. 研修会等事業

全国研修会に向けたプレ冬期研修会

期間 平成26年3月2・3・4日

場所 八甲田山

テーマ 雪山での活動について

(雪山講習会, バックカントリースキー体験など)

以上

平成26年度 関東支部事業計画

I. 支部総会等会議

1. 支部総会

期日:平成26年8月末(予定)

場所:未定

*平成26年度事業計画案および予算案の承認

2. 運営委員会

第1回運営委員会 平成26年3月(予定)

第2回運営委員会 平成26年8月(予定)

第3回運営委員会 平成26年10月(予定)

第4回運営委員会 平成26年12月(予定)

II. 研修会等事業

1. 第1回研修会

期日:平成26年3月末(予定)

*講演会

テーマ:

講演者:

2. 第2回研修会

期日:平成26年8月末(予定)

<第1部> 特別講演(60分)

講演者:松浪健四郎先生(学校法人日本体育大学理事長、元文部科学副大臣)(予定)

テーマ:グローバル社会におけるスポーツの役割(仮)

<第2部> 基調講演(60分)

講演者:石井隆憲先生(東洋大学ライフデザイン学部教授・博士(社会学))

テーマ:民族スポーツの理解とチンロン(chinlone)の実際(仮)

III. その他の事業

1. 共催事業

2. 報告書作成

以上

平成26年度 東海支部事業計画

I. 支部総会等会議

平成26年度東海支部総会

日時、場所は未定

支部運営委員会

日時、場所は未定

II. 研修会等事業

実技研修

- ・夏期実技研修会(東海支部企画):研修種目未定
- ・冬期実技研修会(全国大学体育連合後援・東海支部主催)

研修内容:スキー・スノーボード研修会

開催期間:平成26年12月26日(金)～28日(日)2泊3日 現地集合・解散

研修場所:平湯温泉スキー場・ほおのき平スキー場

宿 舎:岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯 平湯プリンスホテル

〒506-1433 高山市奥飛騨温泉郷平湯温泉 128-6

Tel:0578-89-2323 Fax:0578-89-2305

課題研究

第1分科会:骨粗鬆症の予防に関する研究

—大学生の骨密度、身体活動量、体格、生活習慣に対する意識調査—(その3)

研究誌の発行

大学保健体育研究:第33号(平成26年3月発行予定)

III. その他の事業

協賛事業

(財)名古屋市教育スポーツ協会 「スポーツ実践相談」講師派遣

以上

平成26年度 北陸支部事業計画

I. 支部総会等会議

1. 平成26年度支部運営委員会

期 日：平成26年4月下旬

場 所：富山地区大学

議 案：26年度支部研修会の具体的内容等について

2. 平成26年度支部運営委員会・支部総会合同会議

期 日：平成26年11月下旬

議 案：

1) 報告事項

①平成26年度北陸支部事業報告(案)

2) 協議事項

①平成26年度北陸支部収支精算報告(案)

②平成26年度北陸支部事業計画(案)について

③平成27年度北陸支部予算(案)について

3. その他

事務局の引き継ぎ、支部研修会の内容検討、本部からの通達等に際し、役員会議を随時実施する。

II. 研修会等事業

1. 平成26年度北陸支部夏期研修会(案)

テーマ(内容)：フレッシュテニス・ビーチボール&ゴルフ

期 日：9月中旬(予定)

会 場：富山市内体育施設、富山県内ゴルフ場

主管校：富山大学

III. その他の事業

1. 体育・スポーツ科学に関する講演会・シンポジウム(研究発表)等

2. 全国研修会にむけた運営委員研修(主に石川地区会員校)

以上

平成26年度 近畿支部事業計画

I. 支部総会等会議

1. 第1回 支部運営委員会・支部総会

開催期日：平成26年6月14日(土)

開催場所：大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題：

1) 協議事項

- ・平成25年度事業報告・会計報告について
- ・平成26年度事業計画・予算(案)について
- ・その他

2) 報告事項

- ・その他

2. 第2回 支部運営委員会・支部総会

開催期日：平成26年12月

開催場所：大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

議題：

1) 協議事項

- ・平成26年度事業報告・会計報告(案)について
- ・平成27年度事業計画・予算(案)について
- ・その他

2) 報告事項

- ・その他

II. 研修会等事業

1. 第1回実技研修会

期日：平成26年6月14日(土)

開催場所：大阪大学豊中キャンパス体育館

研修内容：大学実技授業の紹介および研修

講師：未定

2. 第1回 講演会

開催期日：平成26年6月14日(土)

開催場所：大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

講演題目：大学体育に関連する諸問題について

講師：未定

3. 第2回 講演会

開催期日：平成26年12月

開催場所：大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 総合棟 I

講演内容：大学体育のとりくみ・紹介

講師：未定

III. その他の事業

なし

以上

平成26年度 中四国支部事業計画

I. 支部総会等会議

- 第1回支部運営委員会 期日:平成26年5月
- 第2回支部運営委員会 期日:平成26年12月
- 第1回支部総会 期日:平成26年5月
会場:岡山大学スポーツ教育センター
議題:平成25年度事業実施報告・平成25年度決算報告について
その他
- 第2回支部総会 期日:平成26年12月
会場:岡山大学スポーツ教育センター
議題:平成26年度事業実施報告・平成26年度決算報告について
平成27年度事業計画・平成27年度予算案

II. 研修会等事業

- ◆研修会1 :実技研修会
日時:平成26年1月12日(日)10:00-15:30
場所:岡山大学 第2体育館
題目:「大学体育授業におけるドッチビー実技指導」
講師: 林 昌永 日本ドッチビー協会プロデューサー
曾我 充 日本ドッチビー協会チーフディレクター
- ◆研修会2 :実技研修会
日時:平成26年5月
場所:岡山大学
題目(仮題):大学体育における卓球指導
- ◆研修会3 :講演会
日時:平成26年8月
- ◆研修会4 :講演会
日時:平成26年12月

◇調査研究

- 1)保健体育講義の現状と課題 平成26年10月

III. その他の事業

なし

以上

平成26年度 九州支部事業計画

I. 支部総会等会議

1. 支部運営委員会

第1回支部運営委員会

期日:平成26年3月15日

場所:ホテル龍登園(佐賀県)

第2回支部運営委員会

期日:平成26年9月予定

場所:別府大学(大分県)

2. 支部総会

期日:平成26年3月16日

場所:ホテル龍登園(佐賀県)

II. 研修会事業

1. 春期研修会:「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」

期日:平成26年3月15～16日

場所:ホテル龍登園(佐賀県)

2. 夏期研修会:「実技研修会」(九州体育・スポーツ学会との合同企画)

期日:平成26年9月予定

場所:別府大学(大分県)

III. その他の事業

1. 九州地区大学体育連合機関誌「体育・スポーツ教育研究」第15巻第1号の発行補助

平成26年10月発刊予定

以上